

峡東地区支部

地区支部長 金井 奈穂子

I 会員数	1,260 人
II 教育に関すること	<p>1 研修会</p> <p>1) リフレッシュ研修会 10月20日 45人参加 山梨市民会館 401号室 「心と体に優しいアロマ体験でリフレッシュ」 講師：心のアロマケア普及協会代表 吉澤ゆきの</p> <p>2) 継続看護研修会 令和6年1月24日 オンライン開催 57人参加 「意思決定支援における継続看護の課題」 事例報告；山梨市立牧丘病院 小林 梓 スーパーバイザー：トータルサポートマネジャー 武井里美</p> <p>2 市民公開講座（山梨市に共催）11月21日 75人参加 山梨市民会館 303会議室 山梨市自殺対策シンポジウム 生きる力を支えあえる山梨市 ～身近な人の命の危機をどう支えるか～ 基調講演「近年の自殺の動向とその対策～個人として、そして地域として、根拠に基づいた効果的な対応～」 講師：日下部記念病院 院長 久保田正春</p> <p>2) シンポジウム 山梨市役所健康増進課 保健師 柳原めぐみ 民生委員・児童委員 代表者 小田切信夫 山梨小学校 養護教諭 天野まどか 山梨県立北病院 精神看護専門看護師 武井千寿 峡東保健所 精神保健福祉士 芦沢茂喜</p>
III 看護の思想普及に関すること	<p>1 フェスタ看護事業への参加 「一日看護師体験受け入れ」 6月5.6.20.21.22日 41人参加 受け入れ施設 10病院</p> <p>2) 「一日まちの保健室」 令和6年2月27日 21人参加 笛吹市糖尿病予防セミナー</p> <p>3) 看護の心普及街頭キャンペーンは中止 5月9日 峡東地区管内の4つの高校の進路指導室を訪問し、峡東地区支部を代表して保健所職員・支部長の計3名で進路指導室を訪問し、グッズ配布を行いつつ看護のアピール活動を実施した。</p> <p>4) みんなで話そう「看護の出前授業」 山梨県立日川高等学校 7月13日 生徒30人 教職員2人参加</p>

	<p>山梨県立笛吹高等学校 8月25日 生徒12人 教職員1人参加</p> <p>5) 日本看護協会通常総会及び各職能交流集會に2名が一般参加</p>
IV 委員会活動に関すること	<p>1 会報委員会</p> <p>1) 委員構成：7人・担当幹事2人 2) 委員会開催：6回 3) 機関紙「輪音」第18号 12月 1,300部発行</p> <p>2 看護連携継続委員会</p> <p>1) 委員構成：17人・担当幹事2人 2) 委員会開催：9回 3) 「医療と介護の連携の手引き」の周知の為の研修内容を検討し、各施設で統一した研修を実施した。 「継続看護」研修会の企画・運営を行った。</p>
V 組織・運営に関すること	<p>1 定期総会 5月26日 山梨市民会館 401会議室にて開催 出席者74人 委任状提出985人 合計1,059人で総会は成立し議事は全て承認された。 看護功労者をお迎えし、支部として花束を贈呈しお祝いをした。 記念講演 「With コロナ～5類移行による看護職員への影響～」 講師：山梨県立中央病院 総合診療科・感染症科部長 三河貴裕</p> <p>2 役員会開催：12回（連絡事項のため、11月はWeb会議とした。） 年度当初及び年度終わりの役員会には各委員会委員長が出席し活動報告を行った。</p>
VI その他	<p>山梨県看護協会峡東地区支部・山梨県介護支援専門員協会峡東支部・山梨県医療社会事業協会・山梨市・笛吹市・甲州市・山梨県峡東保健福祉事務所との合同会議開催</p>